



かしこく やさしく たくましく 地域とともに

栃木中央小だより

令和7年度

1月号

文責 校長 平野 宗



【朝のあいさつ運動の様子】

3学期が始まり、家庭や地域で「冬休みならでは」の体験をした子どもたちが、元気に登校してきました。それぞれの表情から、「今年もがんばろう。」という意欲が伝わってきます。昇降口では、なかよし委員会の子どもたちが、明るいあいさつをしてくれています。

3学期は、進級や中学校への進学を前に、しっかりと学年のまとめをしていく学期です。「何事に対しても、あきらめずにチャレンジする」気持ちを育て、子どもたち一人一人が、自分の成長を実感し、楽しく充実した学校生活となるよう取り組んでまいります。今学期も、御協力をよろしくお願ひいたします。



「学び合い ふれあい 支え合い」子どもも大人も夢を育む学校 山本有三先生の教えを日々実践する学校

学校経営の重点的な取組について、12月から1月中旬の教育活動の様子をお知らせいたします。

※ 学校経営計画やいじめ防止基本方針の詳細は、学校ホームページに掲載しています。



「主体的・対話的で深い学び」の充実に取り組んでいます。



さまざまな交流による対話のある学びの充実

本校では、「主体的・対話的に学びを深める児童の育成」をテーマとして、教職員が授業研究に取り組んでいます。今年度は、表現力の育成に向けて、指導法の工夫改善を行っています。

12月には、1・2年生が生活科で交流をしました。1年生は、秋の木の実などを使ったおもちゃを2年生に紹介しました。2年生は、自分で考えたアイデアいっぱいのおもちゃを1年生に紹介しました。自分たちの作ったおもちゃについて、相手のことを考え、遊び方をわかりやすく説明することができました。



【自分たちで作ったおもちゃで交流】



【英語を使って福笑い】



【コース別学習で交流】

また、4年生では、外国語活動で英語を使って福笑いをしました。「アップ」「ダウン」などの指示を英語で伝えて楽しく活動しました。6年生では、算数科の2学期のまとめを学年合同で行いました。内容の異なるコースから自分で課題を選び、同じコースの子ども同士で問題解決をすることができました。



体力向上に向けた活動の充実に取り組んでいます。

11月の持久走に続き、各学年の体育科では、子どもたちが自分の目標をもって、楽しく活動する授業を行っています。

各学年の鉄棒運動では、学習カードを使って、いろいろな技に挑戦する意欲を高めました。3年生では、ネット型ゲームとして「プレルボール」を取り入れました。ソフトバレーボールを操作して、仲間とパスを交換したり、相手のコートにボールを返球したりするゲームを楽しみました。

これからも楽しく運動量のある授業づくりに取り組んでまいります。



【プレルボールに挑戦】



地域とともにある学校づくりに取り組んでいます。

★ 小中一貫教育の推進～6年「先輩から学ぶ」

<小中一貫教育の推進>

1／16（金）に6年生が、栃木西中の本校出身の生徒さんと交流する「先輩に学ぶ」を行いました。

中学生が、6年生からの中学校生活についての質問に丁寧に回答してくれたので、進学への安心と意欲を高めることができました。



★ 本校出身の山本有三先生の教えを生かしたふるさと学習



【作品コンクール表彰式】



【一一一忌での作文発表】

栃木市名誉市民である山本有三先生の教えは、本校の教育目標として守り継がれています。

地域の山本有三記念会主催の感想文・感想画コンクールには、各学年からたくさんの作品を出品し、1／6（火）に表彰式が行われました。

また、1／11（日）には、山本有三先生の命日に合わせた『一一一忌』が、近龍寺の墓前で行わました。6年生代表児童が参加し、山本有三先生の生き方・考え方から学んだことや、自分の将来の夢について堂々と発表することができました。



感染症予防にご協力をお願いします

昨年末には、全国的なインフルエンザの流行がありました。本校では、予防策として、手洗い・うがいを呼び掛けています。また、終業式や始業式をオンラインで実施しました。

空気が乾燥しやすいこの時期には、インフルエンザをはじめとした感染症が広がりやすいので、ご家庭と学校が連携して、手洗い・うがいの習慣が身に付けられるように働きかけをお願いします。



よいよい人間関係を形成する特別活動の充実に取り組んでいます。



本校では、1～6年生による異学年集団（なかよし班）を編成し、様々な交流や協働を通してお互いを大切にする心や人間関係を形成する力を育んでいます。

ロング休みに一緒に遊ぶ「なかよしタイム」（年7回）では、学年を越えて思いやりの姿が見られています。また、清掃活動（月・火・木）では、役割意識をもって、協力することができます。

高学年は、班長や副班長としてリーダーシップを発揮する活動もあります。3学期は、2月の6年生に感謝する会に向けて、感謝の気持ちを高めていきます。

学校・家庭・地域の連携による いじめ防止にご協力ください

新年早々、高校や中学校の校内での暴力行為やそれを周囲で扇動する生徒の動画が拡散する事案が発生しました。

本校では、いじめ防止基本方針に基づき、校内・校外関わらず「いじめは絶対に許されない」「いじめはいじめる側が悪い」ということを指導しています。ご家庭や地域でも、同じ方針での指導をお願いします。

また、今回の事案のような扇動者や傍観者にならぬよう「いじめを許さない心」や「いじめを起こさない力」の育成においてもご協力をお願いします。

